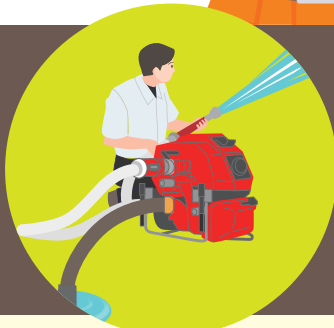


いざという時、
もし可搬消防ポンプが
動かなかったら、
あなたはどうしますか？



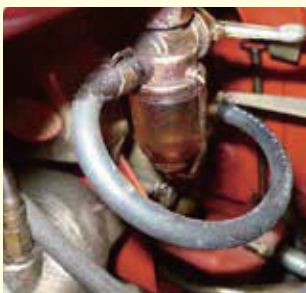
困った! どうしよう。
可搬消防ポンプが使えない!



こんな、状況になる前に...

使用者によるメンテナンスや、
プロによる定期点検をお勧めします。

きちんと保管してあるからといって、安心してはいけません。
老朽化した可搬消防ポンプには、多くの危険がひそんでいます。



樹脂製品部分の劣化
燃料ホースの劣化による
燃料にじみ、もれ



オイル不良
ピストンの異常磨耗
(全周に縦キズあり)



真空ポンプ
ベーン固着による
作動不良及び吸水不能



真空ポンプストレーナー
ゴミ詰まりによる吸水不能



3つのステップで、 トラブルを防止!



STEP1

使用者による日常的なメンテナンス

普段から意識することが大切!

外観や、機能に不備がないか確認しましょう。

月1回
以上

使用者による
外観・機能確認

1 外観点検 目視点検

- 燃料 ……質・量・漏れ
- オイル ……質・量・漏れ
- バッテリー ……電圧・液量(密閉式は除く)
- 放水バルブ ……開閉状況
- 排水・ドレンバルブ ……開閉状況

2 機能確認

操作部作動確認/
放水バルブ・
吸水レバー 他

- 始動
- 真空試験(ポンプ単体)
- 放水運転

STEP2

年1回の定期点検

本格的な点検は、プロにお任せ!

日本消防設備安全センター認定の可搬消防ポンプ
等整備資格者に、性能確認を依頼しましょう。

年1回
以上

可搬消防ポンプ等整備資格者

(日本消防設備安全センター認定)
による性能確認

標準時間 1台0.5h(出張費・部品代・修理費別途)

1 月例点検記録簿確認

2 性能検査

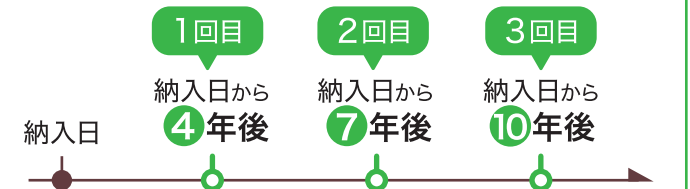
- 連続放水(5分~15分程度)
- 締切運転
- 水漏れ(ポンプ本体・エンジン・バルブ類)

STEP3

一定期間ごとに総合点検

指定代理店・サービス店に預ければ安心!

指定代理店・サービス店による高負荷連続運転
及び指定部品の定期交換を依頼しましょう。



標準時間 1台5h(引取・返却別途)

1 点検記録簿確認/ 月例点検事項実施

ポンプ点検等に必要な
工具及び測定機器
による点検

2 当該製品の指定されている 消耗部品・ 油脂等の交換

4 連続放水試験 連続放水時間(30分)



一般社団法人 日本消防ポンプ協会

〒105-0012 東京都港区芝大門2-1-15 羽織屋ビル6F

日本消防ポンプ協会

検索

お問い合わせは
こちら



トーハツ株式会社
Tel.03-3966-3115
https://www.tohatsu.co.jp/



株式会社シバウラ防災製作所
Tel.0263-29-1072

https://www.shibaura-bousai.co.jp/

ラビットブランド製品につきましても、弊社にお問い合わせください。